

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2024/02/12

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.92	0.06
JPY/THB	0.2406	0.0005
USD/JPY	149.29	-0.03
EUR/THB	38.74	0.10
EUR/USD	1.0784	0.0006
USD/CNH	7.219	0.003
SGD/THB	26.68	0.06
AUD/THB	23.44	0.16
USD/INR	83.03	0.08
USD Index	104.11	-0.05

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,023.3	-8.9
WTI (Oil)	76.84	0.62
Copper	8,169.0	-24.5

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,388.37	-0.23
NIKKEI (JP)	36,897.42	34.14
DOW (US)	38,671.69	-54.64
S&P500 (US)	5,026.61	28.70
SHCOMP (CN)	2,865.90	0.00
DAX(GER)	16,926.50	-37.33

Bond

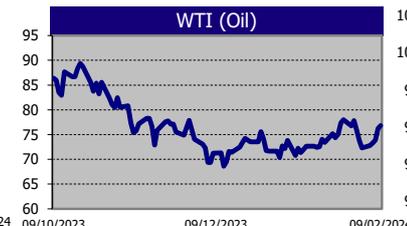
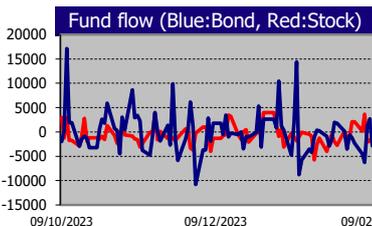
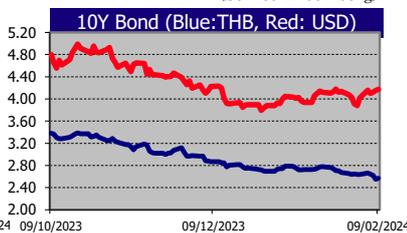
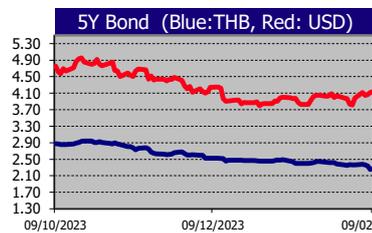
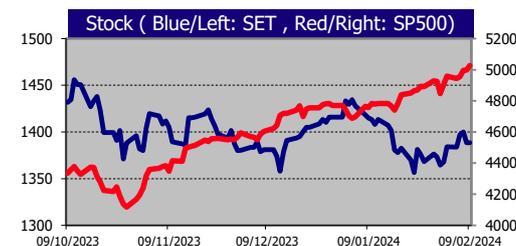
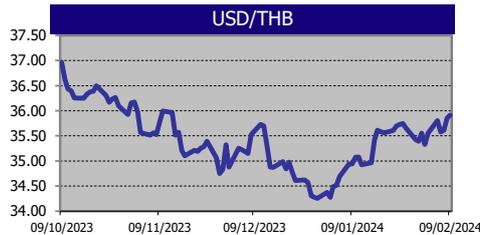
	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.269	0.017
10Y (THB)	2.570	0.020
5Y (USD)	4.137	0.019
10Y (USD)	4.175	0.021

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(859)	1077.3
Bond net flow	(2,892)	-5571.8

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

9日のドルパーツは小幅に上昇。35パーツ台後半で取引を開始。前日のFRB高官タカ派発言や米金利上昇の影響が尾を引いて、ドルパーツは上値を試す動きとなった。正午付近には36パーツちょうど付近をつけて同日高値を示現。その後は一旦反落するも、下値は限定的。海外時間、年次改定を受けて米12月CPIが下方改定されたがドルパーツは底堅く、35パーツ台後半の狭いレンジ内を推移。35.92と前日比小幅にドル高で終えた。

●ドル円その他

9日のドル円はほぼ変わらず。149円台前半で取引を開始。植田日銀総裁から「マイナス金利を解除しても、しばらく緩和政策運営が続く」旨の発言があったが、節目の150円台が意識されて、影響は軽微。欧州時間序盤には149円台半ばへ上昇したが上値は伸びず、再びレンジ推移。年次改定を受けて米12月CPIが下方修正され、149円近辺まで一時下落するも、米金利が小幅に上昇。再び149円台前半での動きに戻り、149.29レベルで越過。

Bangkok Dealer's Eye

米S&P500の上昇基調に陰りが見えず、週間ベースでは過去15週中、14週も上昇と絶好調なパフォーマンスを示している。昨年9月以降、米株時価総額は約9兆ドルも増加しており、個人投資家、機関投資家を含めてこの波に乗り遅れることを恐れるかのように、買いが買いを呼んでいる状況にある。年明け以降多くの米経済指標が足許の米経済の力強さを物語っていて、大型ハイテク株銘柄の好決算をベースにしながら、当面米株は好調を維持する可能性が高い。こうした米株の好調は少なからずともFRB高官のマインドに資産効果によるインフレを意識させていると思われる。株高が直接的な原因ではないものの、こうした資産効果が影響しているインフレ現象として、アメリカで最も有名なスーパーボウルの平均チケット価格が特にコロナ禍以降、コロナ禍以前約9年分の価格上昇を2021年以降の2年分で超えているというものが挙げられる。特に今年の平均価格は過去最高を記録していて、しばらく米株の好調ぶりがこうしたサービス価格の上昇をサポートし、インフレを煽り続けさせることになると考えられ、米利下げ時期の後ズレとして米ドルの好調地合いにつながる予想。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.